

豊中市地球温暖化防止地域計画



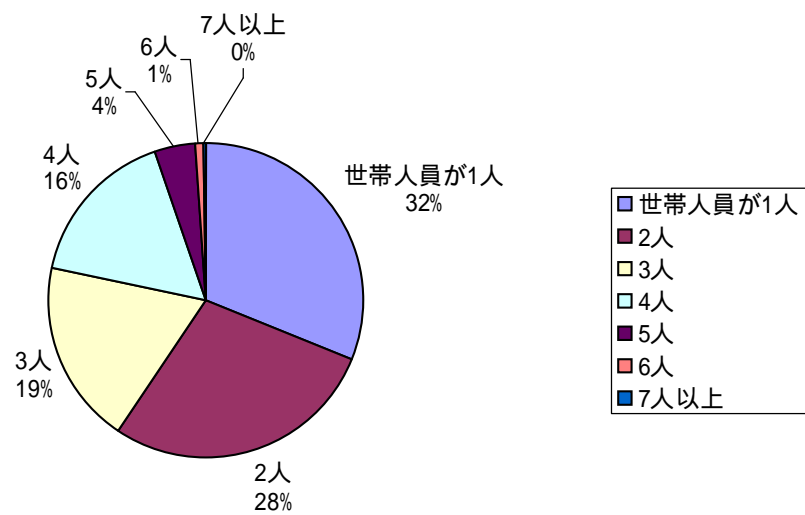
平成20年(2008年)2月21日

大阪府豊中市環境部環境政策室

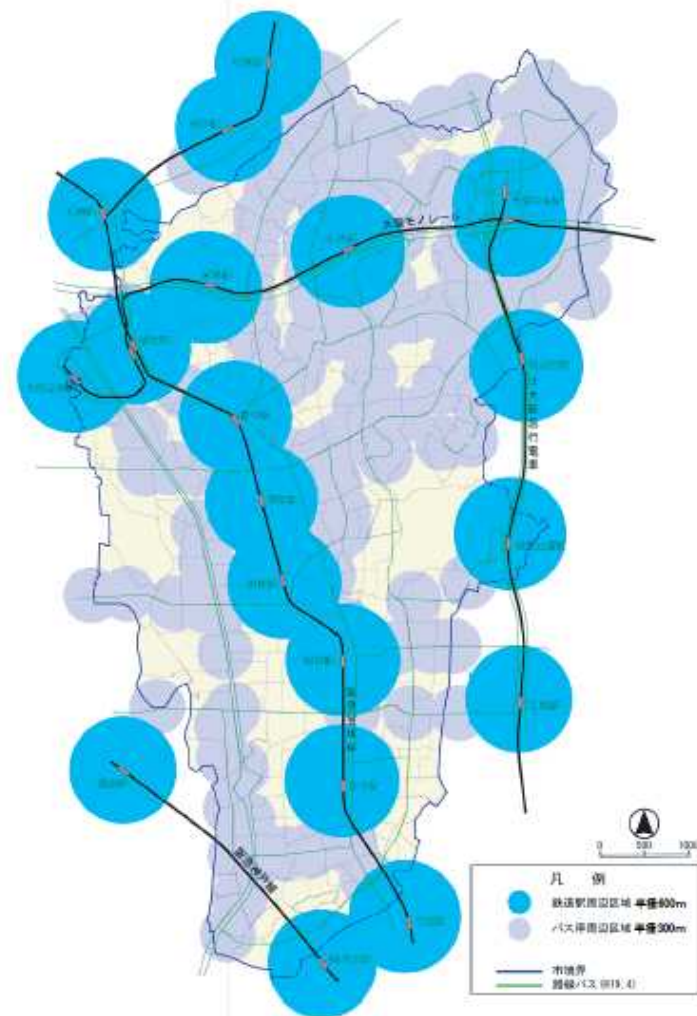
計画の構成

章 立 て	内 容
序章 - 実現しよう、エコなくらし	2050年のとよなかの地域像
第1章 - 瀬戸際まできている地球温暖化対策	計画の背景とねらい
第2章 - 地球温暖化対策における豊中市の特性	豊中市の自然的条件、社会的条件及び統計データ
第3章 - 地球温暖化防止に向けた長期的シナリオ	長期的シナリオのシミュレーションについて
第4章 - 豊中市で展開する地球温暖化対策	シミュレーションに基づく対策メニュー
第5章 - 地球温暖化対策を推進するための具体的戦略	対策を牽引する当面の具体的戦略
第6章 - 計画を推進するために	推進体制、進行管理
いまずぐできる地球温暖化防止の取り組み	いまずぐできる取り組みメニュー
参考資料	各章の参考資料、策定委員会の経過など

世帯別構成員(平成17年度)



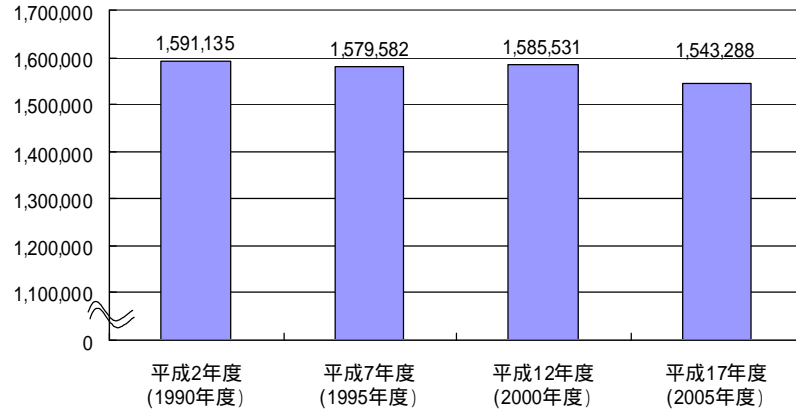
市内の駅・バス停勢圏図



豊中市ESTモデル事業推進委員会委員会資料より抜粋

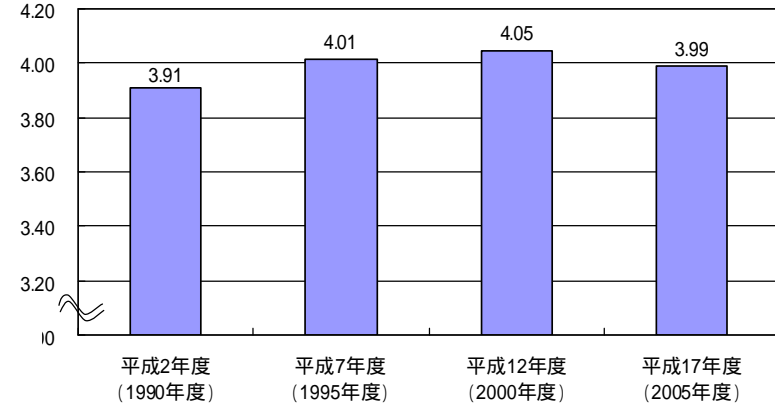
総排出量の推移

(t - CO₂)

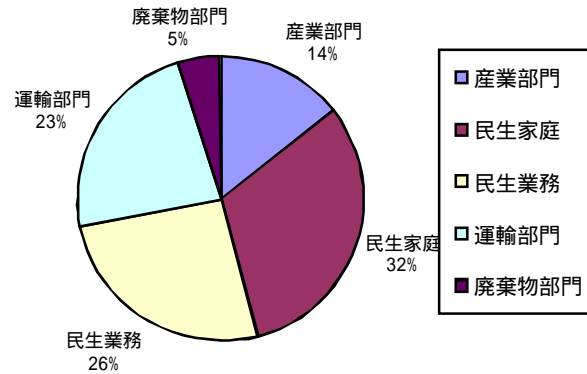


一人あたりの排出量の推移

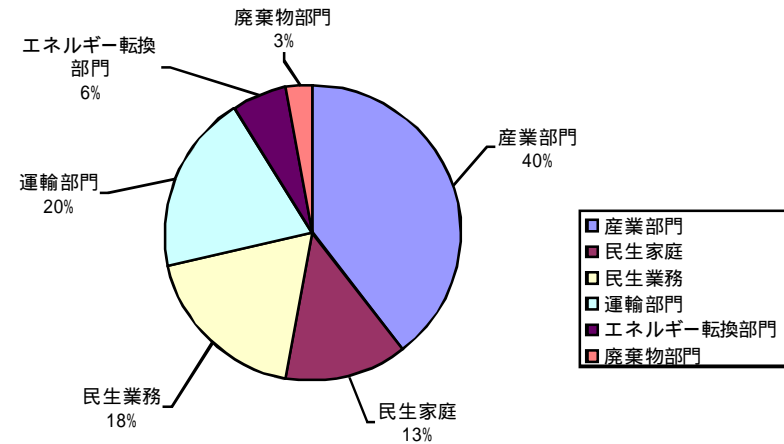
(t - CO₂)/人



部門別排出量

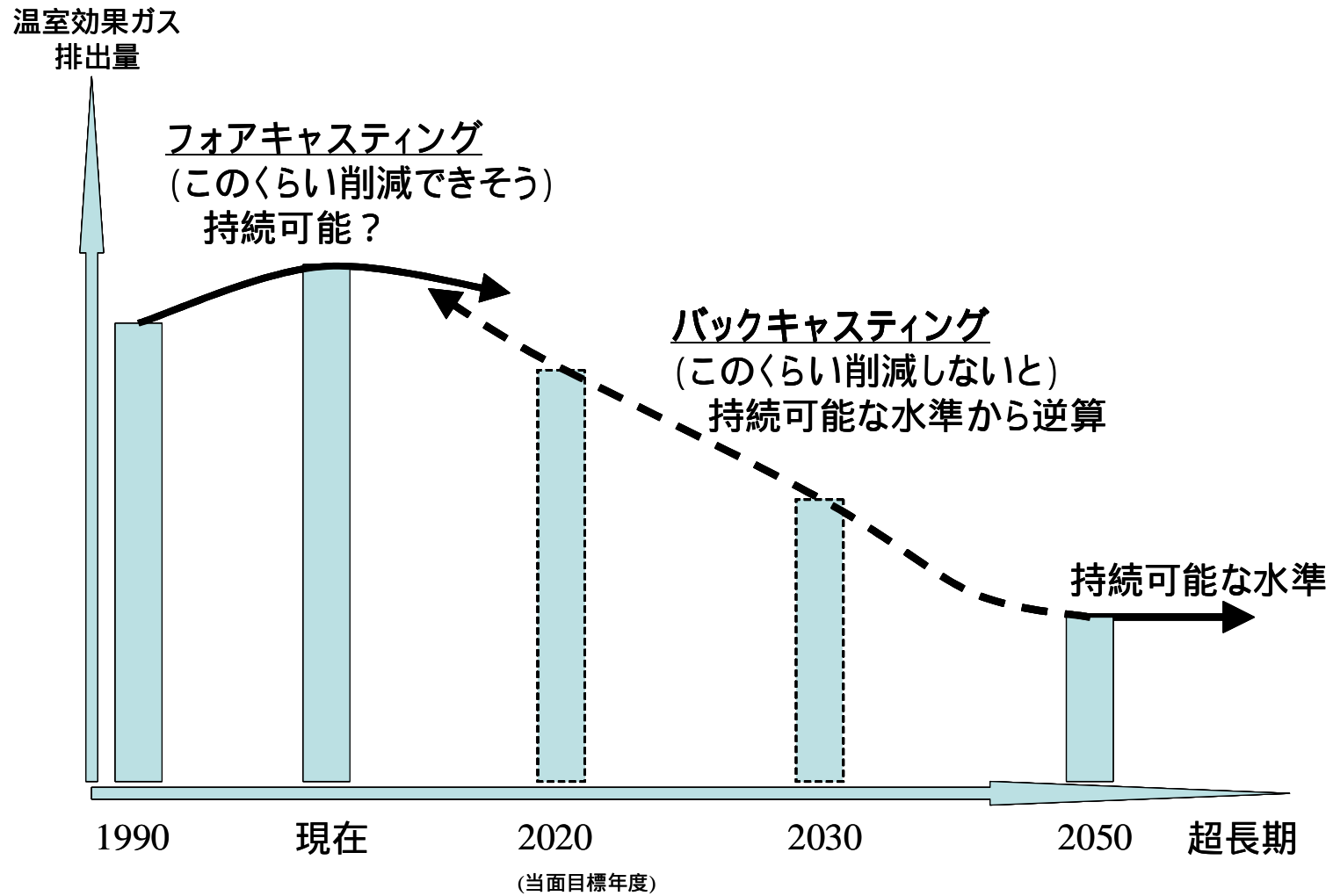


全国の部門別の排出量割合(二酸化炭素)

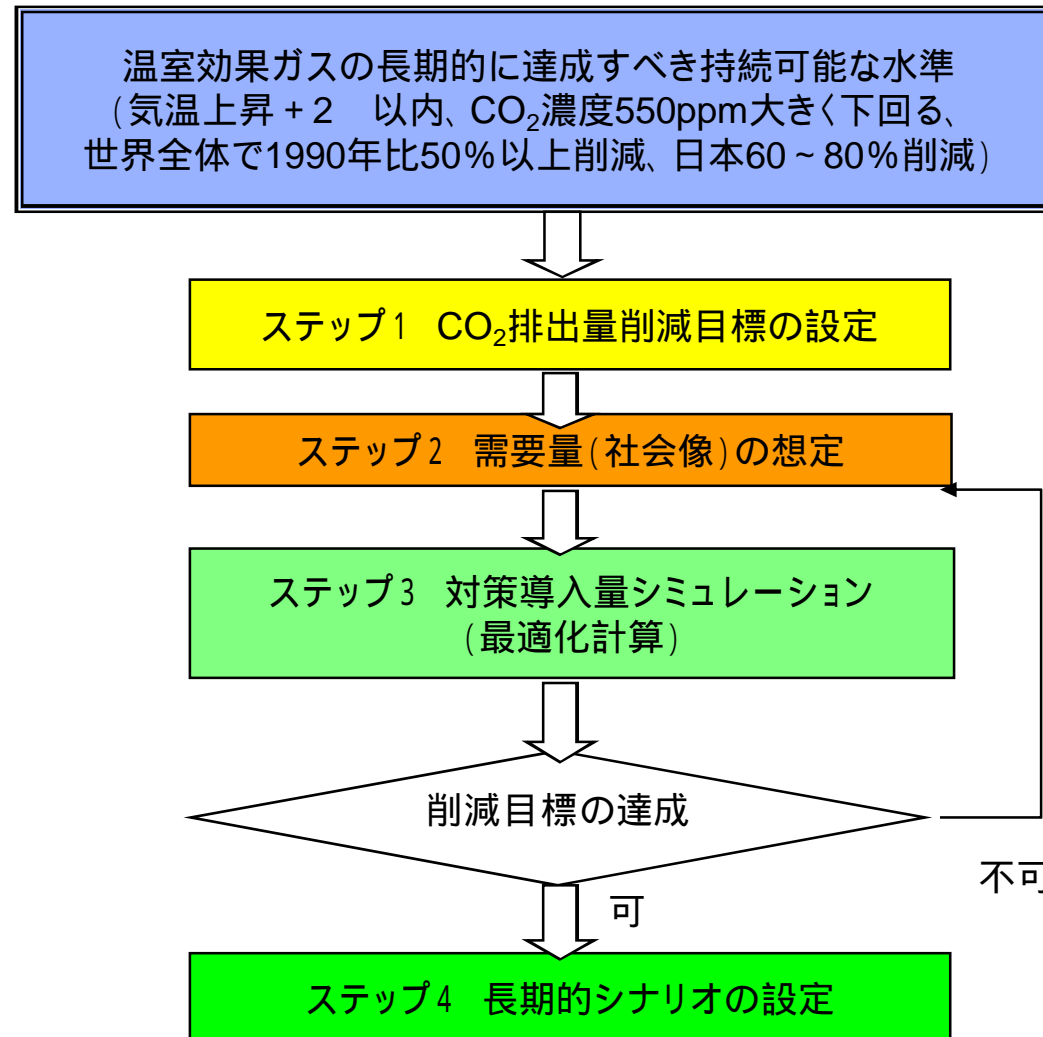


(出所：環境省データより作成)

バックキャストिंग



シナリオ検討の全体手順



目標の設定と諸条件の設定

目標年度及び温室効果ガス削減目標

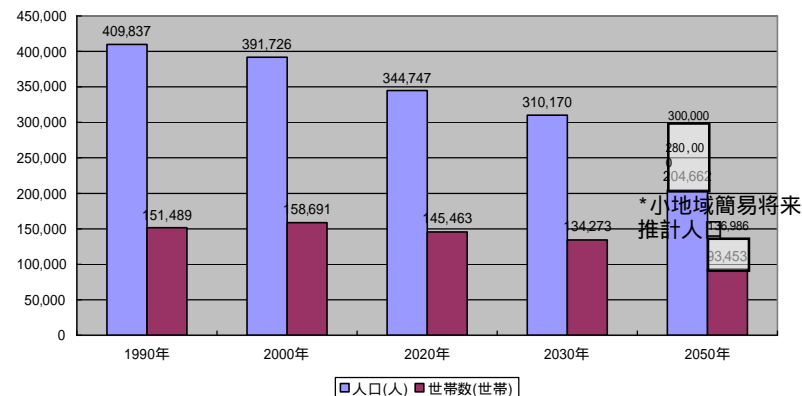
目標 = 市民1人あたり温室効果ガス排出量を、1990年度比で2050年度までに70%削減する

区分	基準年度	計画初年度	当面 (短期)	計画期間 (中期)	長期	超長期
年度 (期間)	1990年 平成2年	2007年 平成19年	2010年 平成22年	2020年 平成32年	2030年 平成42年	2050年 平成62年
削減目標			5%	20%	40%	70%

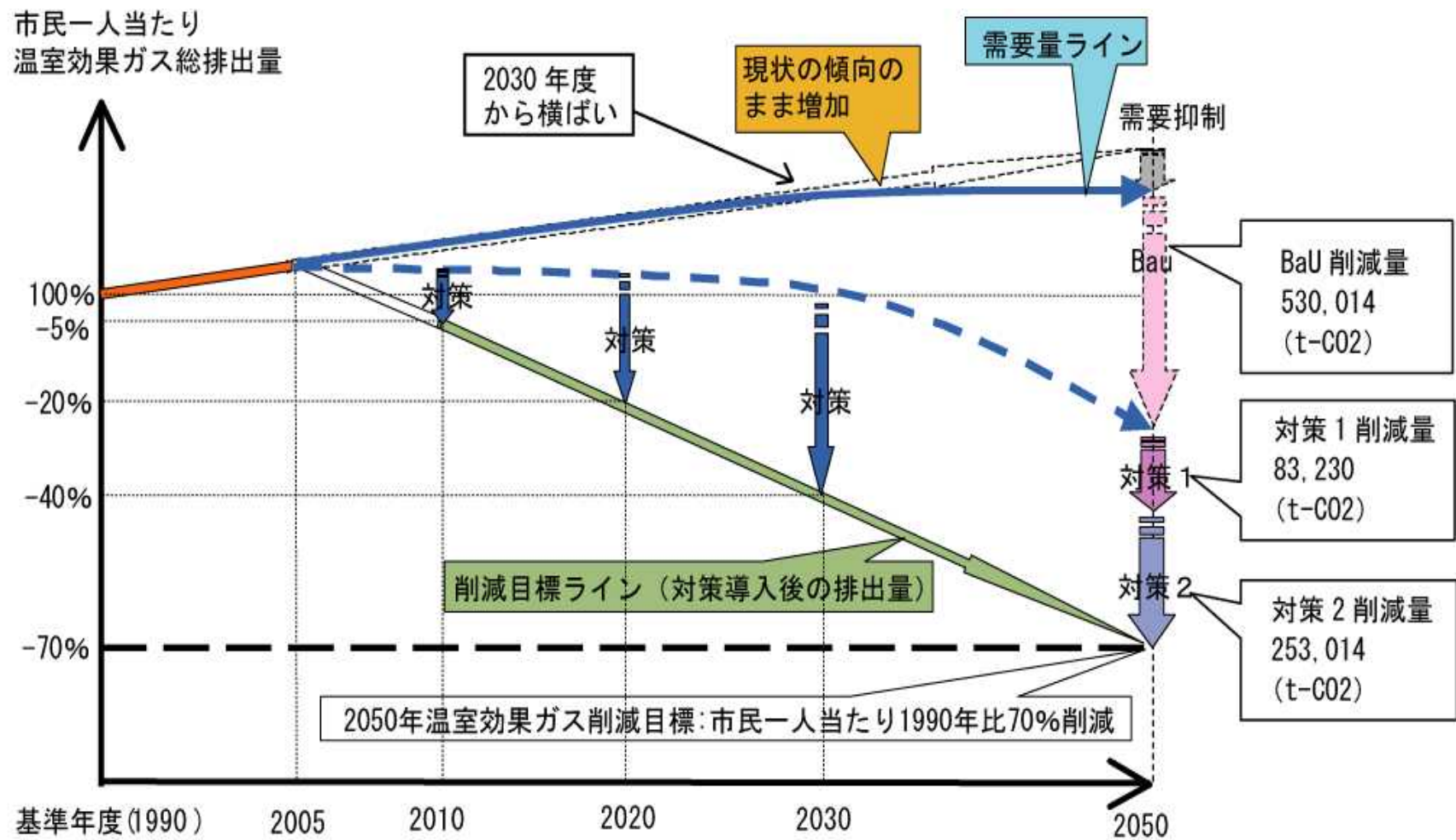
人口、世帯数

人口は、2020年は約35万人、2030年は約31万人に設定します。2050年は国の推計値等を参考に、また、豊中市は大阪市に隣接し利便性も高いこと、また少子化対策等による増加も見込まれることから、約30万人に設定します。

(国の推計値とは、国立社会保障・人口問題研究所推計値をさします)

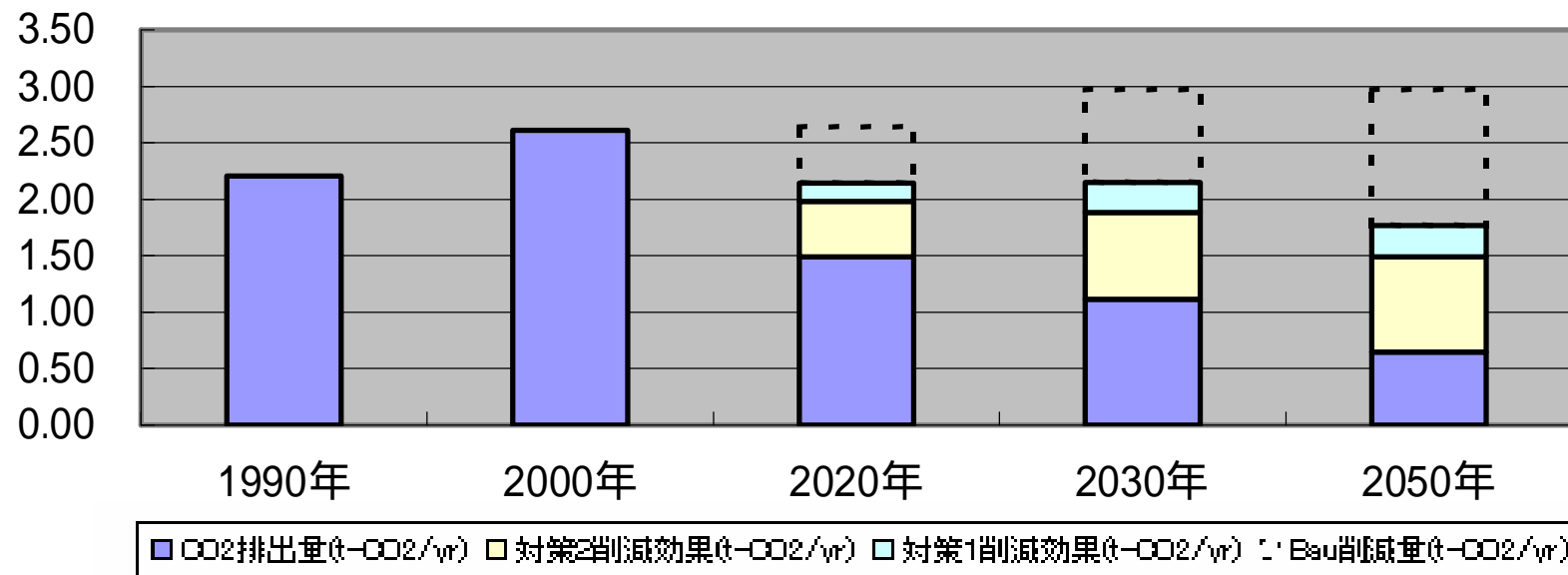


2030年度以降環境優先社会転換型のシナリオイメージ

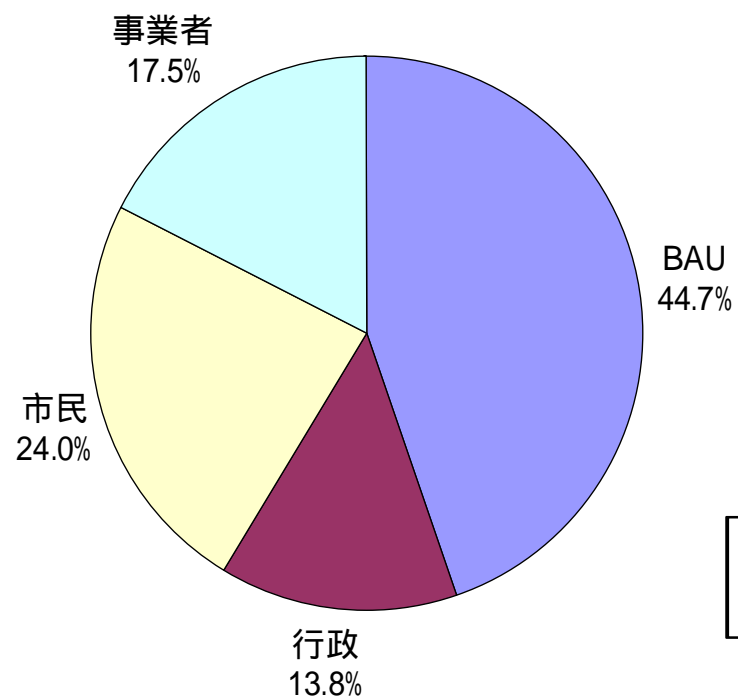


長期シミュレーションの結果

(t-CO₂/人・yr)



各主体別の削減割合



2020年での削減量
397,680 (t - CO2)

地球温暖化対策を推進するための具体的戦略

- (1) 省エネ機器、省エネ住宅への取り組み等に対する支援システムの構築
- (2) 自動車の利用抑制と公共交通機関利用への転換促進
- (3) 学校等における光熱水費削減分還元制度の仕組みづくり
- (4) 地球温暖化防止エコポイント制度の仕組みづくり

本計画のPDCAサイクル

